



# 平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月5日

上場会社名 日本ケミコン株式会社  
 コード番号 6997 URL <http://www.chemi-con.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内山 郁夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 白石 修一

TEL 03-5436-7711

四半期報告書提出予定日 平成30年2月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	97,917	13.7	4,042	112.1	3,339	170.9	531	
29年3月期第3四半期	86,099	3.3	1,906	8.8	1,233	29.3	464	

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 2,323百万円 ( %) 29年3月期第3四半期 2,099百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	32.64	
29年3月期第3四半期	28.50	

当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
30年3月期第3四半期	145,277		65,391		44.7
29年3月期	139,768		63,571		45.2

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 65,001百万円 29年3月期 63,170百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		3.00	3.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は3円となり、1株当たり年間配当金は3円となります。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	128,000	10.0	6,200	85.7	5,500	174.6	2,100	150.0	128.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

平成30年3月期の連結業績予想(通期)における1株当たり当期純利益については、株式併合の影響を考慮しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	16,314,833 株	29年3月期	16,314,833 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	27,925 株	29年3月期	24,353 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	16,288,954 株	29年3月期3Q	16,291,853 株

当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想につきましては、本資料作成時点において入手可能な情報により当社が合理的に判断した予想であり、実際の業績は今後様々な要因により変動する場合があります。上記の業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

(株式併合後の配当及び連結業績予想について)

当社は、平成29年6月29日開催の第70期定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。なお、株式併合考慮前に換算した平成30年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりとなります。

- 平成30年3月期の配当予想  
1株当たり配当金 期末 3円00銭
- 平成30年3月期の連結業績予想  
1株当たり当期純利益 通期 12円89銭

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国では個人消費の拡大や雇用情勢の改善などを背景に緩やかな景気拡大が続いており、欧州経済も総じて回復基調で推移致しました。また、中国経済では、インフラ投資や個人消費を中心に引き続き高い成長率を維持しています。

一方、日本国内におきましては企業収益や雇用環境の改善、堅調な設備投資などにより、景気は緩やかな回復基調で推移致しました。

当社グループを取り巻く市場環境につきましては、自動車関連市場は引き続き堅調であったほか、ゲーム機市場及び産業用ロボット等の設備関連市場も好調に推移致しました。

このような経営環境のもと、当社グループにおきましては、平成29年4月より「創業90周年に向けた事業構造変革による強固な経営基盤づくり：経営革新のさらなる深化」を目標とする「第8次中期経営計画」をスタートさせ、企業価値向上のための諸施策を実行に移してまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は979億17百万円（前年同期比13.7%増）となり、営業利益は40億42百万円（前年同期比112.1%増）、経常利益は33億39百万円（前年同期比170.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億31百万円（前年同期親会社株主に帰属する四半期純損失4億64百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、1,452億77百万円となり前連結会計年度末に比べて55億8百万円増加致しました。

流動資産は、862億61百万円となり24億61百万円増加致しました。主な要因は、受取手形及び売掛金の増加30億25百万円などです。固定資産は、590億15百万円となり30億47百万円増加致しました。

負債は、798億85百万円となり36億89百万円増加致しました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加15億74百万円などです。

純資産は、653億91百万円となり前連結会計年度末に比べ18億19百万円増加致しました。主な要因は、その他有価証券評価差額金、為替換算調整勘定の増加などです。なお、自己資本比率は前連結会計年度末の45.2%から44.7%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、最近の業績の動向等を踏まえ、平成29年11月2日に公表いたしました平成30年3月期（通期）の連結業績予想を修正致しました。なお、当該予想数値の修正に関する事項は、本日（平成30年2月5日）公表の「特別損失の計上及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,497	26,255
受取手形及び売掛金	27,314	30,340
商品及び製品	9,035	10,277
仕掛品	7,579	7,883
原材料及び貯蔵品	4,263	4,804
その他	7,143	6,719
貸倒引当金	△34	△17
流動資産合計	83,799	86,261
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	38,947	39,324
減価償却累計額	△26,641	△27,470
建物及び構築物 (純額)	12,305	11,854
機械装置及び運搬具	116,300	118,868
減価償却累計額	△101,305	△103,701
機械装置及び運搬具 (純額)	14,994	15,167
工具、器具及び備品	13,653	13,815
減価償却累計額	△12,027	△12,153
工具、器具及び備品 (純額)	1,625	1,661
土地	6,908	6,913
リース資産	1,047	1,112
減価償却累計額	△459	△582
リース資産 (純額)	588	529
建設仮勘定	1,118	2,320
有形固定資産合計	37,541	38,446
無形固定資産	1,083	987
投資その他の資産		
投資有価証券	15,663	17,744
その他	1,712	1,862
貸倒引当金	△31	△24
投資その他の資産合計	17,344	19,582
固定資産合計	55,968	59,015
資産合計	139,768	145,277

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,682	10,257
短期借入金	5,873	15,579
未払法人税等	638	486
賞与引当金	1,684	1,078
その他	12,563	17,790
流動負債合計	29,442	45,192
固定負債		
長期借入金	29,177	18,376
環境安全対策引当金	150	139
退職給付に係る負債	10,848	10,927
その他	6,577	5,250
固定負債合計	46,754	34,693
負債合計	76,196	79,885
純資産の部		
株主資本		
資本金	21,526	21,526
資本剰余金	28,079	28,079
利益剰余金	15,292	15,335
自己株式	△75	△89
株主資本合計	64,822	64,851
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,387	2,149
為替換算調整勘定	959	1,575
退職給付に係る調整累計額	△3,999	△3,575
その他の包括利益累計額合計	△1,652	149
非支配株主持分	401	390
純資産合計	63,571	65,391
負債純資産合計	139,768	145,277

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	86,099	97,917
売上原価	69,374	77,495
売上総利益	16,725	20,421
販売費及び一般管理費	14,819	16,379
営業利益	1,906	4,042
営業外収益		
受取利息	20	28
受取配当金	96	100
持分法による投資利益	357	374
その他	50	29
営業外収益合計	525	533
営業外費用		
支払利息	307	381
為替差損	664	299
資金調達費用	215	535
その他	10	18
営業外費用合計	1,198	1,235
経常利益	1,233	3,339
特別利益		
固定資産売却益	24	1
特別利益合計	24	1
特別損失		
固定資産処分損	10	32
独占禁止法関連損失	—	2,241
子会社清算損	61	—
特別損失合計	72	2,273
税金等調整前四半期純利益	1,185	1,068
法人税、住民税及び事業税	1,110	816
法人税等調整額	525	△265
法人税等合計	1,635	550
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△450	517
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	14	△14
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△464	531

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△450	517
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	597	757
為替換算調整勘定	△2,420	615
退職給付に係る調整額	464	423
持分法適用会社に対する持分相当額	△290	9
その他の包括利益合計	△1,649	1,805
四半期包括利益	△2,099	2,323
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,129	2,334
非支配株主に係る四半期包括利益	29	△10



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	コンデンサ		
売上高			
外部顧客への売上高	82,636	3,462	86,099
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	82,636	3,462	86,099
セグメント利益	1,839	67	1,906

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、CMOSカメラモジュール、アモルファスチョークコイルなどを含んでおります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	コンデンサ		
売上高			
外部顧客への売上高	93,918	3,998	97,917
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	93,918	3,998	97,917
セグメント利益	3,661	380	4,042

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、CMOSカメラモジュール、アモルファスチョークコイルなどを含んでおります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。